

学会発表報告書

理学研究科 高分子科学専攻 高分子反応化学研究室 D3 松平 崇

学会名(期間、場所)

第88回 春季年会

(2008年3月26日ー30日、立教大学池袋キャンパスおよび立教池袋中学校・高等学校)

私は、インタラクティブ大学院教育プログラムの一環である学会発表支援プログラムを受け、2008年3月26日から30日にかけて行われた第88回春季年会に、口頭発表形式で参加させて頂きました。7分という短い時間で、聴衆に的確に論旨を伝えるには内容を無駄のないものにする必要があり、スライドと台詞を絞り込む作業は良い経験となりました。質疑においては、国内最大規模の化学の学会ということで他分野の方々も多く聞きに来られており、我々とは異なる視点からの質問も受け、非常に有意義な討論を行うことができました。

春季年会では有機化学だけではなく、高分子、光、物理、生物化学など、幅広い分野の発表が行われます。このような他分野の発表に触れる機会は他にはほとんどなく、良い刺激となりました。また、春季年会には化学系の企業も多数参加しており、出展ベースにおいては最先端の機器の説明を受け、最新のカatalogを頂くなど、企業の最新の情報を得ることができました。

最後になりましたが、このような機会を与えて頂いたBMCプログラム、山本先生、岡村先生、援助頂いた多くの方々に心から感謝致します。これからも多くの学生がこのようなプログラムの支援を受けられることを願っています。